



World Vision

この子を救う。未来を救う。



ネパール連邦民主共和国 西ドティ地域開発プログラムのご紹介 (NPL-196899)

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもに直接お金やモノを提供するプログラムではありません。支援地域の子どもたちが健やかに成長するための環境を整え、人々が“未来を切り拓く力”を得られるようにする、長期的な支援活動です。チャイルドが住む地域とその課題、現地でワールド・ビジョンが実施している活動についてご紹介します。

地域の課題



起伏の激しい高地に位置し、交通が不便です



教育

- 教育の重要性を理解していない保護者が多い
- 離職する教師が多い



生計向上

- 年収が約3万円の世帯

約90%*



支援地域の一般的な住居の様子。水道やトイレの整備が遅れているため、衛生状態が劣悪です

*2014年時点

ネパール連邦民主共和国

インドと中国のチベット自治区に接する内陸国で、ヒマラヤ登山の玄関口として有名です。様々な民族が暮らす多民族国家で、民族とカーストが複雑に絡み合っています。公用語はネパール語ですが、各民族の言語も使われています。宗教はヒンドゥー教が主流ですが、仏教徒やイスラム教徒も暮らしています。教育制度は、初等教育（8年）、中等教育（4年：2-2年）、高等教育（3年～）で、義務教育は初等教育の8年間です。

首都：カトマンズ

地域情報

西ドティ
地域開発プログラム

支援期間：2009年～2029年

*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都カトマンズから西へ約450kmの場所に位置する、スドワパシュチム・プラデーシュ州ドティ郡にてプログラムを実施しています。標高1,000～3,000mの高地で、ネパールの中でも特に貧しい地域です。貧困や劣悪な衛生状態から、子どもの栄養不良や下痢が多く発生しています。現金収入を得るために、インドへ出稼ぎに行く住民が多い地域です。カースト差別や女性差別も問題となっています。支援地域では、チェトリ、ダリット（アウトカースト）、ブラーマン、先住民族などさまざまな民族が暮らし、宗教はヒンドゥー教が主流です。

地域の課題



教育

保護者の教育への理解不足や、カースト差別、性差別、貧困、学校が遠いなどの理由で、8年間の基礎教育さえも受け続けられない子どもたちが数多くいます。教師も不足しており、質の高い授業の実施が困難です。



生計向上

多くの家庭が農業に依存しているため、天候不順や市場の未整備などの影響を受け、地域の経済状況に課題を抱えています。多くの子どもたちが家族を助けるために、学校を休み、畑で働いています。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 教師への、子どもの識字能力向上のための研修
- 子どもの学びへの家族・地域のサポート強化の啓発
- 質の高い安全な学習環境への改善
- 就学前教育・初等教育の質の向上に向けたアカウントリテリの強化



継続的に質の高い教育を
継続的に受けられるよう支援します

- 貧困家庭への物資支援
- 特に貧しい世帯への収入向上支援



農業以外の収入の道が
得られるよう支援します

支援はチャイルドの生活を変える力となります



アマルくんが通う学校はコミュニティの中で大きく、生徒もたくさんいましたが、設備が整っていませんでした。ちゃんとしたイスや黒板、昼食の前後に手を洗う水もありませんでした。

ワールド・ビジョンの支援を通し、子どもたちが衛生習慣を身につけられるよう、保健衛生の教育プログラムが始まりました。また、机やクッション、カーペット、消しやすく文字が読みやすいホワイトボードを提供しました。蛇口から清潔な水を飲めるように整備し、子どもたちは健康を維持できるようになりました。子どもたちは積極的に学校の清掃を行うようになり、過ごしやすく、勉強に集中できる環境が整った学校に変化しています。

ワールド・ビジョンは、アマルくんのような子どもたちが健やかに成長していけるよう、支援活動を行っています。

マイ ワールド・ビジョンに登録しませんか？

- 登録（アカウント作成）後ログインしていただくと、チャイルドと支援地域の写真や情報をご覧いただけます。
- ホームページトップの「**支援者の皆さまへ**」に進み、「**アカウント作成**」のボタンから、手続きをしていただけます。申請後、5営業日以降、情報をご確認いただけます。

- また、右のQRコードからメールアドレスをご登録いただければ、チャイルドや支援地域からの最新動画、イベント情報などもお届けします。



公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。
ぜひ「いいね！」や「シェア」をして、お友だちにご紹介ください。

 **FACEBOOK**
@worldvisionjapan

 **Instagram**
@worldvisionjapan

 **Twitter**
@WorldVisionJPN